

天神地区



地域振興計画

平成19年度～平成21年度

地域に誇りと愛着を持って
自分たちの手で創りあげる
緑の大地“天神”

てんじん地域振興会

天神地区 地域振興計画

《目次》

◎ 目標とキャッチフレーズ	…	P	1
◎ 計画の体系	…	P	1
◎ 現状・課題と資源	…	P	2
1. 地区の現状			
1) 地区の歩み	…	P	2
2) 地区の現状	…	P	4
3) コミュニティ活動組織	…	P	5
4) 地域振興会の設立	…	P	6
2. 課題と資源			
1) 改善していかなければならない課題	…	P	7
2) 引き継いでいかなければならない資源	…	P	7
3) 各地区の課題と資源	…	P	7
東山地区	…	P	8
青柳地区	…	P	9
天神野新地区	…	P	10
天神山周辺	…	P	11
東尾崎地区	…	P	12
木下新地区	…	P	13
川の瀬地区	…	P	13
◎ まちづくりの方針	…	P	14
◎ まちづくりの提案	…	P	15
添付資料：平成19年度地域振興計画総括表			
◎ 天神地区の未来像	…	P	19

目標とキャッチフレーズ

地域に誇りと愛着を持って
自分たちの手で創りあげる
緑の大地“天神”

地区住民が自ら地区の将来像を考え、その実現に向けて地区住民自らが取り組む「住民主体のまちづくり」を進めていきます。

住民の生活に身近な地域の課題を見つめるきっかけとなるとともに、自ら考え行動する住民によるまちづくり実現の第一歩となります。

また、地区住民の誰もがまちづくりに参画できるシステムを創造し、住民自らの手で計画を作ることによって身近な地域の課題を解決し、地区住民のニーズに応じたきめ細やかなまちづくりを推進していきます。

計画の体系

☆ 現状・課題と資源

天神地区の歩みや現状、ここに活動するコミュニティ組織を知ることから、地区に存する改善していかなければならない課題の箇所、次代に引き継いでいかなければならない資源の箇所を把握します。

☆ まちづくりの方針

進むべき道を示す柱となる方針をたてます。

☆ まちづくりの提案

方針に沿った具体的な事業を提案します。

☆ 天神地区の未来像

導き出された道標から未来の天神を想像し、実現に向けて進んでいきます。

現状・課題と資源

1. 地区の現状 1) 地区の歩み

天神地区は魚津市の北部に位置し、黒部市・片貝川・西布施地区に接する、天神山のふもとに広がる農村地帯です。

◎ 天神村

明治17年	吉島村に属す
明治22年	吉島村より分離・独立
昭和27年	魚津市に合併

◎ 天神小学校

明治 6年	三省小学校開校 (東山・青柳・天神野新・東尾崎・木下新・小川寺・蛇田)
明治11年	成器小学校独立・開校 (東山・青柳が独立)
明治23年	天神簡易小学校 (東山・青柳と再び統合)
明治24年	新校舎を新築移転
大正 2年	2階建てに増築
昭和 2年	校舎を改築竣工 (講堂・給食場を除く)
昭和23年	給食・炊事場設置
昭和28年	講堂・音楽室落成
昭和45年	加積小学校と統合、吉島小学校に



◎ 天神山

標高約163m	旧名・松尾山
1493年(明応2年)	足利義材公が菅公像を祀ったため改名
大正14年	漁業灯台設置
昭和28年	夜間標識灯として改築

◎ 天神山城

1545年(天文23年)築城
城主：長尾小四郎景直
台地上の独立丘陵である天神山の山頂に築かれた山城
松倉城壘群の一つであり、上杉軍の重要な中継拠点
1582年(天正10年)の魚津城の戦いの折、
越後・上杉景勝が後詰として陣を敷いた
魚津城落城後、加賀藩が支配したがほどなく廃城

1. 地区の現状

1) 地区の歩み

明治39年	天神橋（木製）建設（災害等により幾度も流失）
大正 2年	東山橋建設
大正12年	天神橋を県道として架け替え
昭和37年	国道8号線富山～黒部間開通
昭和38年	天神橋（コンクリート製）改築
昭和39年	天神山直下大地滑り発生
昭和40年	金太郎温泉開湯
昭和42年	基盤整備（～昭48）
	県立新川女子高校開校
昭和43年	東山橋（コンクリート製）改築
昭和48年	歴史民俗資料館開館
昭和50年	天神山野球場完成
昭和55年	洗足学園魚津短期大学開校
昭和56年	天神公民館竣工（旧天神小学校跡地）
昭和58年	北陸自動車道魚津 I C開通
昭和59年	松下電子工業株式会社魚津工場操業開始 （現・松下電器産業株式会社半導体社魚津工場）
昭和60年	天神山後方大地滑り発生
昭和62年	天神用水大改修（～平9）
昭和63年	川の瀬浄化センター完成
平成元年	魚津北雇用促進住宅完成 川の瀬市営住宅2号棟完成
平成 2年	天神山野球場ナイター照明施設完成 市道東尾崎～片貝大橋線開通（片貝川右岸沿い）
平成 6年	天神農業集落排水事業（～平10）
平成 7年	県道阿弥陀堂魚津停車場線 天神山トンネル開通
平成12年	天神公民館附属体育館竣工（旧天神小学校跡地）
平成13年	新川女子高校が県立新川みどり野高校へ改編
平成14年	洗足学園魚津短期大学閉校 新川学びの森天神山交流館開設
平成17年	北陸新幹線工事（第1魚津トンネル：蛇田～青柳間）



1. 地区の現状
2) 地区の現状

天神地区の高齢化率は市内で最低であるが、ここ10年間は人口は微増減を繰り返しながら横ばいの状態が続いており、また、全体の平均年齢が36.1歳から40.4歳と上昇している。

□近10年間の人口動態

	人口	年少人口 (15歳未満)	生産年齢人口 (15歳以上65歳未満)	老年人口 (65歳以上)
平成19年				
天神地区	2,664人	468人 17.6%	1,735人 65.1%	461人 17.3%
市全体	46,077人	13.0%	61.9%	25.1%
平成9年				
天神地区	2,686人	534人 19.9%	1,825人 67.9%	327人 12.2%
市全体	48,137人	14.3%	67.0%	18.7%

(各年4月1日現在 住民基本台帳)

市内の他地区よりも緩やかではあるが、確実に少子化・高齢化が進行している。

- ◇ 雇用創出
大企業の業務拡大に伴い地元労働力の雇用が見込まれる。
- ◇ 観光施設
温泉保養施設への県外からの来客がある。
- ◇ 産業振興
台地の恵みを受けて農業の振興が盛んである。
- ◇ 生涯学習
文教施設を活用して生涯に亘る学習の機会が可能である。
- ◇ 健康長寿
生涯を通じて取り組めるスポーツ施設がある。
- ◇ 歴史遺産
先人の叡智を知る遺産が多く残っている。
- ◇ 人口流入
住宅団地の造成により地区外からの移住が多い。
- ◆ 学校消滅
天神小学校、新川女子高校、洗足学園魚津短期大学
- ◆ 組織解散
青年団、婦人会、母親クラブ
- ◆ 校下混在
木下新・川の瀬地区⇒吉島小・経田小

1. 地区の現状

3) コミュニティ活動組織

天神公民館
天神地区区長会
天神文化スポーツクラブ
天神地区環境美化推進協議会
天神地区社会福祉協議会
天神地区環境保健衛生推進協議会
天神地区防犯組合
天神地区年輪会
天神地区民生児童委員
花と緑の銀行天神支店
魚津市交通センター天神支部
魚津市消防団第13分団
NPO法人天神地域活性化協議会

館長	中田 進
会長	大久保義雄
会長	高島 康尋
会長	辻沢弥寿一
会長	関口 清吉
会長	青森 義昭
組合長	関口 孝謙
会長	高倉甚太郎
地区会長	根塚 哲雄
頭取	辻沢弥寿一
支部長	下司 孝志
分団長	高倉 敏長
理事長	大久保義雄

(役職：平成20年1月現在)



天神杯争奪！スポーツチャンバラ大会



じゃがいも掘り



しゃくなげ管理



ウォーキング教室



在宅福祉おはぎプレゼント

1. 地区の現状

4) 地域振興会の設立

～平成18年5月31日設立

近年、少子高齢化や核家族化の進展により地域社会の弱体化が進み、地域連帯の重要性が再認識されつつあります。防災・防犯活動、子育て支援や高齢化対策など地域の身近な課題への取り組みは、そこに住む住民自ら考え行動することにより、より効果的な対応が可能となります。

また、地域が持続可能な進行を遂げるためにも、地域の様々な組織が効果的で効率的に機能していくことが重要です。

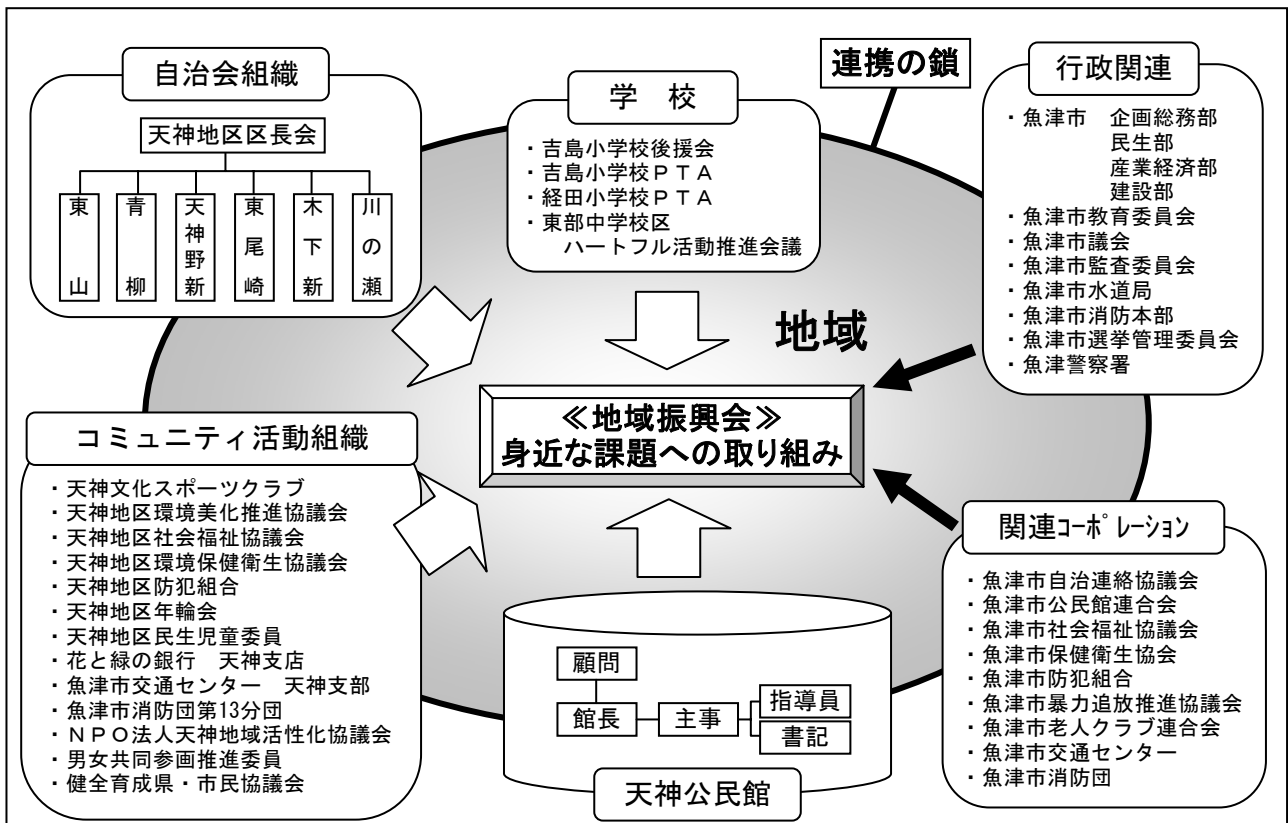
そこで、従来より社会教育の場として、或いは地域の拠り所として重要な役割を果たしている公民館を核として、効果的で効率的な地域活動を行うため、各組織の活動の連携強化や地域振興を図ることを目的として「てんじん地域振興会」を設立しました。

※

※ 公民館や自治会組織等の関係組織と活動の連携・交流を図り、振興計画に沿った事業の企画や報告、地域振興に関する提言を行います。



《地域振興会の概要図》



2. 課題と資源

1) 改善していかなければならない課題

- 環境問題が大きく叫ばれる昨今、遊休地や河川敷へのゴミの不法投棄がクローズアップされ、その対策が課題となっています。
- 人口増加、事業所増設に伴い、地区内の交通量が増加しており、その対策として道路整備や安全確保が対応すべき課題となっています。
- 住宅団地の造成が進んだことにより新興住宅団地の割合が高まってきて、既存の住民組織との相互交流の活性化が課題となっています。
- 地区住民が交流できる拠点施設の整備と事業の展開が地域振興の鍵となっています。

2) 引き継いでいかなければならない資源

- 太古の歴史を現在に伝える遺産が多く遺されており、これらを守り伝え、後世に引き継いでいく取り組みが必要です。
- 天神山を地域のシンボルとして、周辺の施設と結びつけた一帯の整備を進める必要があります。
- 競技人口の増加により手狭となった川の瀬パークゴルフ場に代わる新しい競技場を、維持管理まで含めて利用者の汗と力で建設が実現するよう、話し合いを進めていく必要があります。
- 経営の効率化のため撤退した民間路線バスに代わり、高齢者や児童・学生等移動制約者の足を確保することから地域活性化を担う市民バス「天神ルート」の運行を継続していく必要があります。

3) 各地区の課題と資源

◇	東山地区	．．．	P	8
◇	青柳地区	．．．	P	9
◇	天神野新地区	．．．	P	10
◇	天神山周辺	．．．	P	11
◇	東尾崎地区	．．．	P	12
◇	木下新地区	．．．	P	13
◇	川の瀬地区	．．．	P	13

課題を解決し、資源を遺そう！

東山 まっぷ HIGASHIYAMA Map.



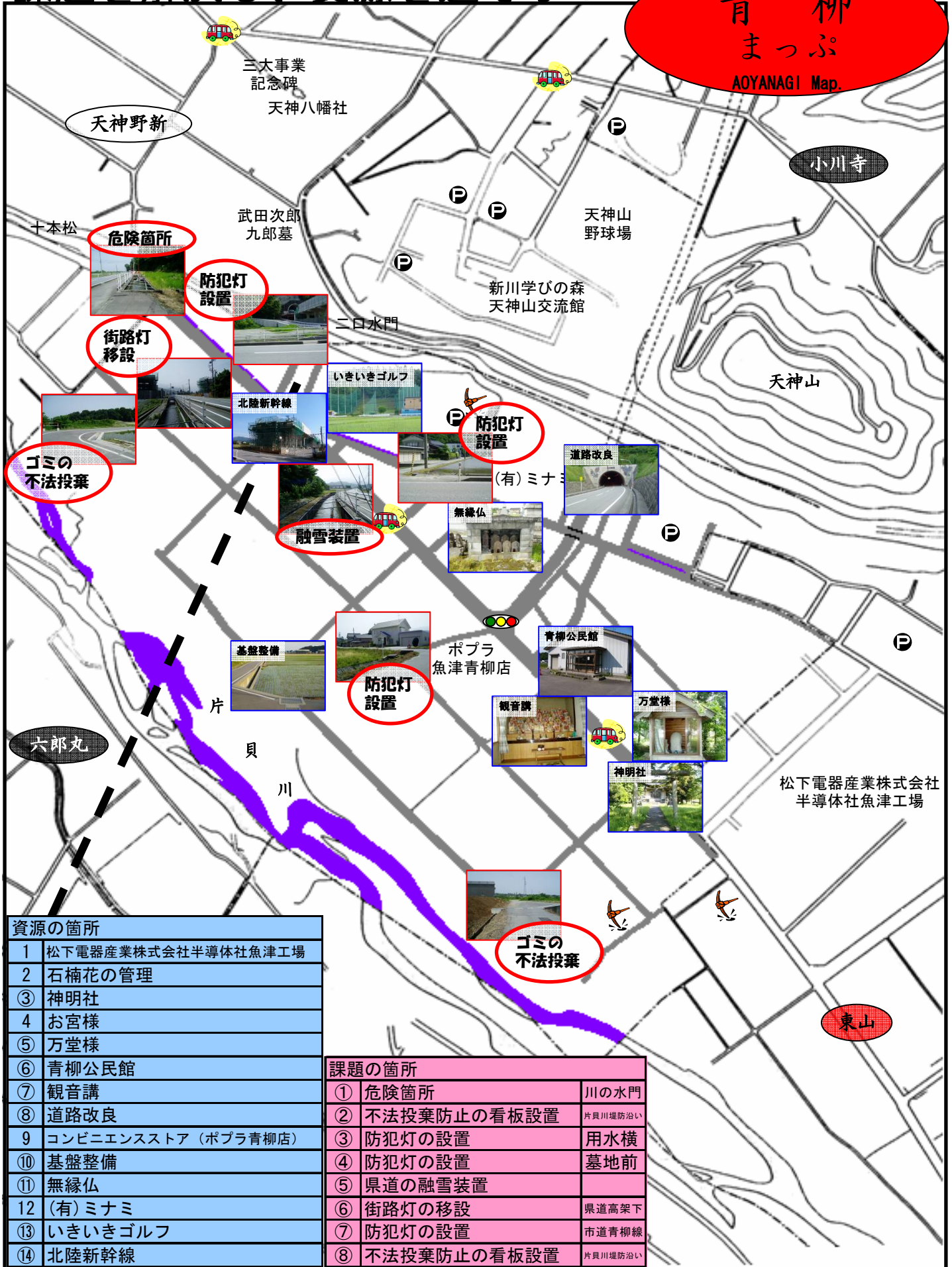
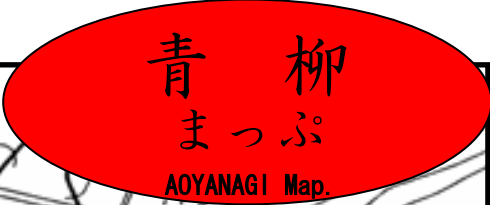
資源の箇所

1	東山用水取入口（親戸川）
2	東山用水取入口（川原平）
③	東山隧道
④	円筒分水槽
5	東山・四ヶ村用水
6	天神用水
⑦	万堂様
⑧	庚申様
9	雲門寺跡
⑩	梅昌院
⑪	若宮
⑫	東山神社
⑬	東山公民館
14	多塔墓
15	株セイキ
⑬	石碑
⑰	松下電器産業株式会社半導体社魚津工場
⑱	石楠花の管理

課題の箇所

1	ゴミの不法投棄・禁止看板の設置	東城境界付近
②	ゴミの不法投棄・禁止看板の設置	東山川原平地内
3	ゴミの不法投棄・禁止看板の設置	片貝川堤防
④	ゴミの不法投棄・禁止看板の設置	東山橋付近
⑤	危険箇所	川の水門

課題を解決し、資源を遺そう！



資源の箇所	
1	松下電器産業株式会社半導体社魚津工場
2	石楠花の管理
3	神明社
4	お宮様
5	万堂様
6	青柳公民館
7	観音講
8	道路改良
9	コンビニエンスストア (ポプラ青柳店)
10	基盤整備
11	無縁仏
12	(有)ミナミ
13	いきいきゴルフ
14	北陸新幹線

課題の箇所		
①	危険箇所	川の水門
②	不法投棄防止の看板設置	片貝川堤防沿い
③	防犯灯の設置	用水横
④	防犯灯の設置	墓地前
⑤	県道の融雪装置	
⑥	街路灯の移設	県道高架下
⑦	防犯灯の設置	市道青柳線
⑧	不法投棄防止の看板設置	片貝川堤防沿い

縮尺 1 / 6,000 180m

天神野新 まっぷ

TENJINNOSHIN Map.

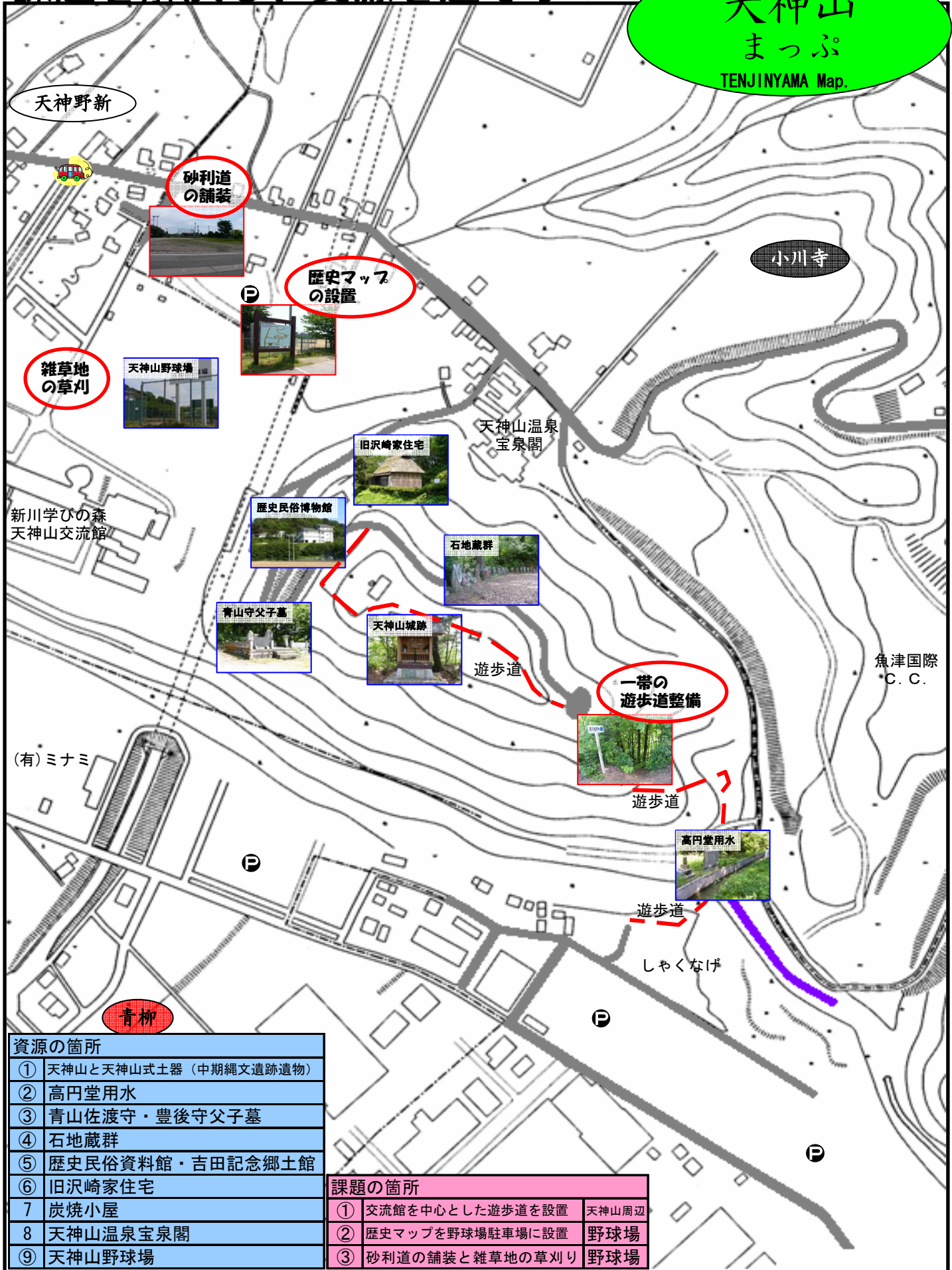
課題を解決し、資源を遺そう！

資源の箇所		課題の箇所		
1	天神山野球場	①	県道の北側が下がっており法面が高い	
2	新川学びの森天神山交流館	②	武田次郎九郎墓に案内看板の設置	
3	二口水門	③	立ち木伐採と堆積した土砂の除去	交流館裏
4	武田次郎九郎墓	4	用水の水量調節板の改良	
5	天神八幡社	5	不法投棄ゴミの除去と禁止看板の設置	蛇田側
6	現代の三大事業記念碑	⑥	農作物の被害が目立つ	
7	高円堂用水開通記念十本松	⑦	狭い道路幅を拡幅	市道青柳線
8	消防第13分団	8	十本松の再植と周辺整備	
9	太陽のひろば	⑨	掲示板の新設	公民館前
10	天神公民館附属体育館	⑩	学びの森までの県道に歩道を設置	
11	天神公民館	⑪	四差路・五差路に横断歩道と案内板の設置	
12	天神金さん銀さん	⑫	農道のS字カーブに標識の設置	
13	天神野新公民館	⑬	降雪時の堆積場所対策	夢ヶ丘団地入り口
14	関口三郎右エ門跡地	⑭	不法投棄防止の看板設置	片貝川堤防沿い
15	勝福寺の前身・報恩寺創建の地	15	防犯灯の設置	県道駐車帯
16	夢ヶ丘団地			
17	金太郎温泉光風閣・カルナの館			



課題を解決し、資源を遺そう！

天神山 まっぷ TENJINYAMA Map.



資源の箇所	
①	天神山と天神山式土器（中期縄文遺跡遺物）
②	高円堂用水
③	青山佐渡守・豊後守父子墓
④	石地蔵群
⑤	歴史民俗資料館・吉田記念郷土館
⑥	旧沢崎家住宅
7	炭焼小屋
8	天神山温泉宝泉閣
⑨	天神山野球場

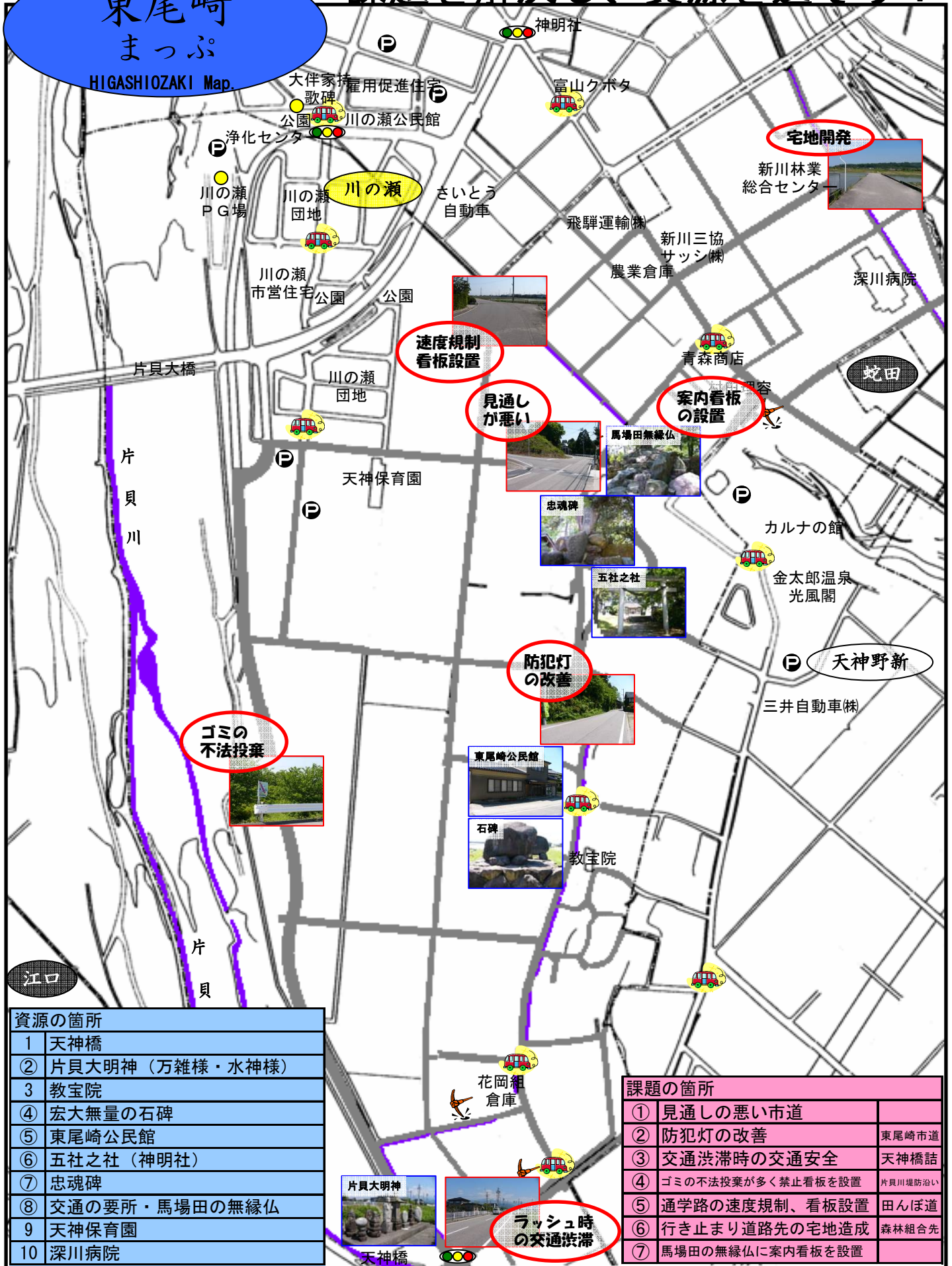
課題の箇所		
①	交流館を中心とした遊歩道を設置	天神山周辺
②	歴史マップを野球場駐車場に設置	野球場
③	砂利道の舗装と雑草地の草刈り	野球場

縮尺 1 / 4,000  120m

東尾崎 まっぷ

HIGASHIOZAKI Map.

課題を解決し、資源を遺そう！



資源の箇所	
1	天神橋
2	片貝大明神（万雑様・水神様）
3	教宝院
4	宏大無量の石碑
5	東尾崎公民館
6	五社之社（神明社）
7	忠魂碑
8	交通の要所・馬場田の無縁仏
9	天神保育園
10	深川病院

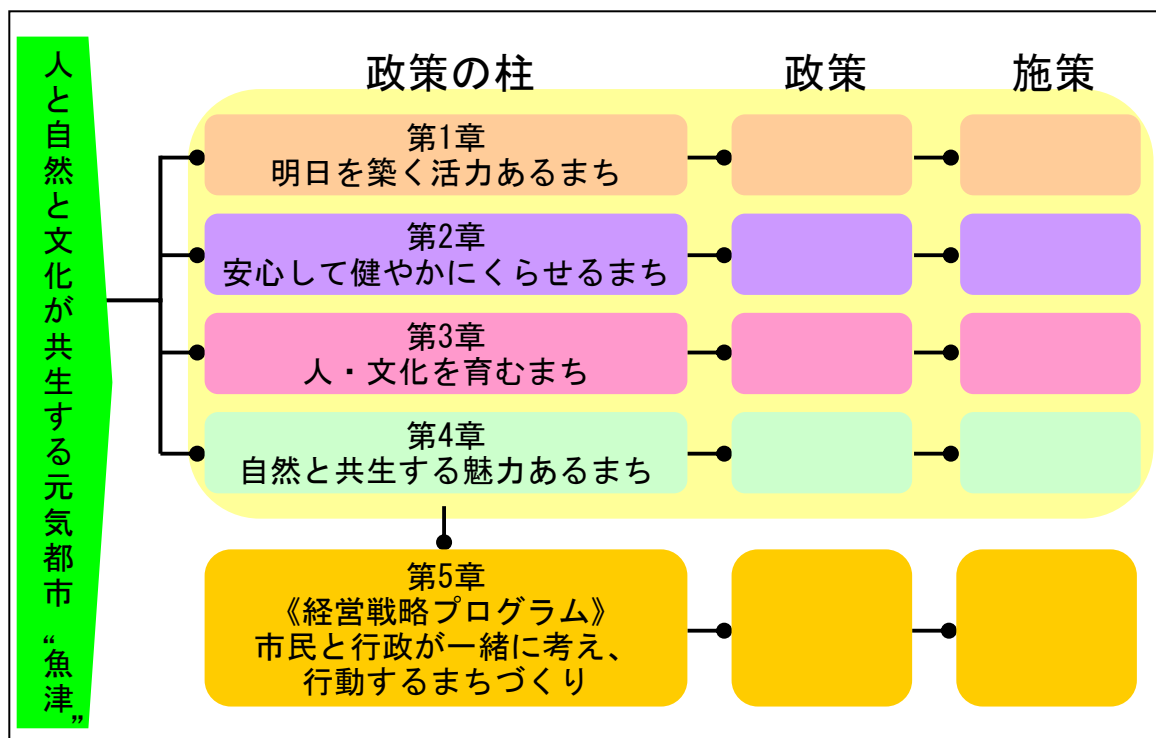
課題の箇所		
①	見通しの悪い市道	東尾崎市道
②	防犯灯の改善	天神橋詰
③	交通渋滞時の交通安全	片貝川堤防沿い
④	ゴミの不法投棄が多く禁止看板を設置	田んぼ道
⑤	通学路の速度規制、看板設置	森林組合先
⑥	行き止まり道路先の宅地造成	
⑦	馬場田の無縁仏に案内看板を設置	

まちづくりの方針

「魚津市総合計画基本構想」における政策の柱（4本柱）、及び構想実現のための方策に沿った、市全体の地域振興策と関連しあいながら、天神地区の特性がみえる地域づくりを目指していきます。

- 明日を築く活力あるまち
 - ◆ 活力の基礎となる土地利用の推進
- 安心して健やかにくらせるまち
 - ◆ 生命と財産を守る安全・安心なくらしの確保
 - ◆ 健やかで共に支えあう福祉社会の構築
- 人・文化を育むまち
 - ◆ 地域に根ざした文化とスポーツの振興
 - ◆ 交流と連携による市民社会の形成
- 自然と共生する魅力あるまち
 - ◆ 自然環境と調和したまちづくり
 - ◆ 地域にやさしい循環型社会の構築
- 市民と行政が一緒に考え、行動するまちづくり
 - ◆ 市民との協働

□第3次魚津市総合計画第8次基本計画・大綱図



まちづくりの提案

「まちづくりの方針」に沿った、住民自ら行動する効果的で具体的な事業の提案をします。

事業の内容や実施年度、予算、主となって担当する組織、実施の予定日などを明示して、できるだけ多くの住民が参加するように努めていきます。（折込【地域振興計画総括表】参照）

また、事業終了後には、費用や参加者数、効果などの結果について分析して、目標に対する達成度の評価を明確にしたうえで、次年度事業への反映を検討していきます。

本振興計画の計画期間は3カ年としながらも、毎年内容の見直しを行いながら、地区の現状に即した事業を実施していきます。

○ 明日を築く活力あるまち

◆ 活力の基礎となる土地利用の推進

- ◇ 太陽のひろば外整備事業
- ◇ いこいの場創出事業
- ◇ パークゴルフ場建設推進事業



毎年の8月下旬の開花祭開催や継続実施に向けて太陽のひろばの管理を行うとともに、地区内の公的空間の環境整備のための備品購入などを行います。

また、地区内に小学校のない天神地区においては、住民のふれあい・交流の場となるのが天神公民館。ここの敷地内で気軽に子供を遊ばせ、親子が語らえる空間を創造するために、ベンチの設置などの環境整備を行います。

高齢者を中心とした健康スポーツ：パークゴルフは、近年その競技人口が急増しており、新たな競技場の建設について行政と地区が話し合いを重ねながら、協働した取り組みで進めていきます。

○ 安心して健やかにくらせるまち

◆ 生命と財産を守る

安全・安心なくらしの確保

- ◇ 防犯灯設置事業
- ◇ 子供110番の家事業
- ◇ 防犯啓発事業
- ◇ 巡回パトロール事業



安全安心で住みよい地域づくりのため、地域住民及び関係団体と連携して総合的な安全対策を推進していきます。重点とする目標は、①地域安全活動の推進、②子供への犯罪被害の防止、③少年の非行防止と健全育成、④街頭犯罪などの抑止、として、毎月20日は「犯罪抑止の日」として住民が身近に不安を感じる街頭犯罪の抑止、駐車場・駐輪場などにおける乗り物盗、車上ねらい、物品等又器物損壊などの抑止活動を推進していくことです。また、児童の就学期間中は自主パトロール活動により児童の安全確保に協力していきます。

◆ 健やかで共に支えあう福祉社会の構築

- ◇ ケアネット事業
- ◇ さわやか子育てサロン事業
- ◇ 映画鑑賞会事業
- ◇ 敬老会事業
- ◇ いで湯の集い事業
- ◇ 要援護者交流会事業
- ◇ いきいきサロン事業
- ◇ おはぎづくり事業
- ◇ 市民バス運行事業



みんなが住みよく、子供たちが明るく元気に育ち、高齢者や障害者が安心して暮らせる地域づくりの推進事業の充実を図ります。また、今後の福祉まちづくり事業として、要援護者の生活上のニーズを地域全体のニーズとしてみんなで考え、解決を図る「天神式福祉ケアネット活動」を推進していきます。

また、天神地区が直面している交通面に関する課題を払拭していくために、郊外地域と市街地を結ぶ市民バス運行に関する事業を行い、地域住民及び地区への来訪者、並びに高齢者又は学生・児童等移動制約者の足を確保することにより地域活性化の一端を担っていきます。

○ 人・文化を育むまち

◆ 地域に根ざした文化とスポーツの振興

- ◇ 文化祭事業
- ◇ 魚津祭り蝶六街流し事業
- ◇ パークゴルフ事業
- ◇ 少年少女サークル事業
- ◇ 農業・スポーツ体験事業
- ◇ 三世代交流イベント事業
- ◇ ソフトボール大会事業
- ◇ 地区大運動会事業
- ◇ ビーチボール大会事業
- ◇ スポレク祭参加事業
- ◇ カローリング教室・大会事業
- ◇ 卓球大会事業
- ◇ スポチャン大会事業
- ◇ スポーツイベント開催事業



子供から高齢者までより多くの人々が、身近な場所で気軽にスポーツや文化活動を楽しむことができるようクラブの育成を目指していきます。そのためにも、各種文化スポーツ大会や教室・研修・講習会の開催や文化スポーツ情報に関する広報活動、指導者の養成・確保などの事業を行っていきます。

◆ 交流と連携による市民社会の形成

- ◇ 三世代交流ふれあい学校事業
- ◇ 高齢者学級事業
- ◇ 食育事業
- ◇ パソコン教室事業
- ◇ テンジカン事業



天神地区の特色を生かした、世代間・地域間交流を図る「天神ふれあい学校」を創設し、地域の住民を講師とした地元の散策や、地元の畑での収穫物を材料とした料理を味わうことや、季節に合わせた手芸やわら細工などの教室を開催して、ふれあいの場を創り出していきます。

公民館を拠点として、高齢者や児童を対象とした生涯学習活動により、明日を担う「ひとづくり」を進めていきます。

○ 自然と共生する魅力あるまち

◆ 自然環境と調和したまちづくり

- ◇ 太陽のひろば事業
- ◇ 植栽事業
- ◇ 天神山周辺整備事業



新川学びの森天神山交流館開設以来、三世代・地域間交流の場として、施設内の遊休地を利用した「太陽のひろば」を実施しています。大空に向けて大輪を広げるヒマワリや色とりどりのコスモスを大地に太陽を描くように植えています。

高円堂用水の樋下には、130株の西洋シャクナゲを植えて管理することで、遊休地の活用と景観の整備を行っていきます。

天神・西布施両地区に限らず、魚津市民の憩いの場として親しまれている天神山を、地域の様々な活動に活用しながら、その歴史的財産の保全・継承に努め、魚津の歴史・文化が集積された魅力あるまちづくりを進めていきます。

◆ 地域にやさしい循環型社会の構築

- ◇ 環境美化事業
- ◇ 清掃活動事業



地域住民の意識改革を図り、清潔で住みよい人間性豊かな地域社会の創造を目的として、地域の環境美化に関する調査及び研究、ゴミゼロの日（5月30日）に子供から高齢者までによるクリーン作戦の実施、資源リサイクル運動の推進に関することなどを進めていきます。

○ 市民と行政が一緒に考え、 行動するまちづくり

◆ 市民との協働

- ◇ 計画策定事業
- ◇ 計画推進事業
- ◇ ネットワーク事業
- ◇ 広報誌発行事業
- ◇ 情報発信推進事業
(女子野球サポート)
- ◇ 事務運営



地域住民が自ら地区の将来像を考え、その実現に向けた方向性や事業計画を定めた「地域振興計画」を策定し、この計画に基づき地域住民自身の手で推進していくことにより、住民が主役のまちづくりを進めていきます。

地元天神山野球場で毎年開催される「全日本大学女子野球選手権大会」に全国から訪れる県外チームや選手を温かく出迎え応援することにより、天神を全国に向けて広くPRしていきます。

天神地区の未来像

天神地区には、遠い古より脈々と受け継がれてきた大地の恵みや未来へ向けて発展していく資源が多く存在します。これらを次代に引き継いでいくためにも、

人と人が手を取り合い
ふれあいを大切にした
ひとづくりとまちづくり

を目指していきましょう！

多くの住民が集まって、
地域に誇りと愛着を持ち、
未来に向けて夢を語り合い、
自分たちの手で創りあげよう、

緑の大地 “天神”



てんじん地域振興会

事務局

〒937-0013

富山県魚津市天神野新220 天神公民館内

TEL 0765-31-7179